

日本学生支援機構 予約採用候補者 説明資料

【注意】

ここで説明する手続きは、高校ですでに日本学生支援機構奨学金に申し込
み、採用候補者となっている新1年生向けのものです。ご注意ください。

1

目次

1. はじめに
2. ころろがまえ
3. 奨学金の種類・用語の確認
4. 進学後の手続きの流れ
5. 決定通知の確認・提出物について
6. 進学届入力 of 注意点
7. 授業料減免の対象者の認定に関する申請書の提出
について(給付奨学金のみ)

2

1. はじめに

- 奨学金は**学生本人が借りるもの**
- 自分の名義で借りるお金であることを自覚し、**学生本人が手続き**すること
- 大学等からの連絡に注意**してください
(「学籍番号@bunkyo.ac.jp」のGmail宛のメール、B!bb's、電話)
- 期限厳守**
(不測の事態で自分が損をしないよう手続きは余裕をもって行うこと)
- 採用後に各自

3

2. こころがまえ

▼日本学生支援機構 貸与奨学金は・・・

貸与制の奨学金であり、卒業後に、**学生本人が責任**をもって**返還**しなければいけません。

= **つまり借金！**

大学生活で、**奨学金は本当に必要ですか？**

もう一度考えてみてください。

4

3. 奨学金の種類・用語の確認

給付奨学金のみ

高等教育の修学支援新制度				
給付型奨学金 採用区分の金額に応じて 毎月日本学生支援機構より振込	+		授業料減免制度 各学期ごとの授業料に対して減免	
	給付型奨学金（月額）		授業料減免額（年間）	
	自宅通学	自宅外通学	入学金	授業料
第Ⅰ区分 住民税 非課税世帯	38,300円 (42,500円)	75,800円	260,000円	約70万円 減免
第Ⅱ区分 非課税世帯 に準ずる2/3	25,600円 (28,400円)	50,600円	173,400円	約47万円 減免
第Ⅲ区分 非課税世帯 に準ずる1/3	12,800円 (14,200円)	25,300円	86,700円	約23万円 減免

※自宅通学の（ ）表記は、生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童擁護施設等から通学する人の金額です。

3. 奨学金の種類・用語の確認

給付奨学金と
第一種奨学金併用者

- 給付奨学金と第一種奨学金の併用について
 新制度適用中は、第一種の貸与月額は調整・制限あり
 ※第二種奨学金は制限なし

第一種奨学金 貸与月額の調整	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分 採用者	0円	0円
第Ⅱ区分 採用者	0円	0円
第Ⅲ区分 採用者	21,700円 ※(20,000円、30,300円) ※は生活保護世帯対象	19,200円

3. 奨学金の種類・用語の確認

さらにもう1種類・・・

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)

- 入学時に1度のみ借りられる**一時金**
- 「国の教育ローン」に申込みをしたが、審査の結果、利用できなかった人が対象
- **返還の必要あり**
- 返還時に**利子がつく**
- 国の教育ローンを利用できなかった旨の「申告書等」の提出必要
- 10・20・30・40・50万円の中から選択

11

3. 奨学金の種類・用語の確認

貸与奨学金のみ

人的保証

- 連帯保証人と保証人を選任し、連帯して返還の義務を負う制度
- 条件に合致した人を選任し、その人に承諾を得る必要がある

機関保証

- 機関に一定の保証料を支払うことで、保証を得られる制度
- 保証料は、月々の奨学金から差し引かれる
- 機関が代わりに返還した場合、学生本人に一括請求が行われます。

12

採用候補者決定通知
＜裏面＞

【進学後入籍】

学海都市			
学級・学科			
(アフリカ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話番号	— — — —	携帯電話 番号
		— — — —	— — — —

1. 進学希望施設について (卒業生はここにチェック)

☐ 既用希望または義務希望施設 (指定校制) には希望欄に記入した。

2. 進学先学舎について (進学希望者の所属学舎となっている人は、必ずここにチェックしてください)

☐ 進学したい「日本語学舎」を選択します。(入学より先日本語学舎となるため)

☐ 進学したい「日本語学舎」を選択します。(入学より先日本語学舎となるため)

については、進学先学舎へ入学前において希望の学舎を希望する旨を記載願います。

3. 貸与奨学金について

(入学時特別奨学金貸付金)

(入学時特別奨学金貸付金の利用関係について、日本政策金融公団の「奨学金の借り方」の項を必ず
と学舎がある人は、必ず記入してください)

☐ 入学時特別奨学金貸付金を利用します。

については、本報に記入の事項を添えて提出します。

① 「入学時特別奨学金貸付金に供する学舎」(本通知に同様の様式)

② 貸渡できないが記載された日本政策金融公団に記入の通知のコピー

(訂書機は記入の場合は、申込書及び印字されている宛名欄のコピーも提出)

☐ 進学後の奨学金に、入学時特別奨学金貸付金を請求します。(記号欄のと記入された学舎を記入)

2. 保証制度 (日本語学舎) を選択している貸与者がある人は、必ずここに記入してください)

☐ 進学希望者及び保証人を世帯する学舎の保証人は必ず保証制度の定める条件に合致することを確認し、進学保証書及び保証人を世帯する方から保証を引き受ける旨の承諾を得ます。

☐ 進学後の奨学金に、保証制度の本人の保証から機関保証に変更します (条件を備えることに承諾する方から申込書と合意書提出)

この各チェックボックスについては
このあと説明・記入していきます！



採用候補者決定通知
＜裏面＞

2つ目にチェック☑

【進学後記入欄】			
学籍番号			
学部・学科 (フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話番号	— —	携帯電話 番号
		—	—

1. 奨学金振込口座について (全真次の口をチェック)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通算貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口をチェック)

☐ 進学届にて「自宅進学」を選択します(入学月より自宅進学となるため)。

☐ 進学届にて「自宅外進学」を選択します(入学月より自宅外進学となるため)。

ついでに、進学先の学校へ入学月において自宅外進学であることの証明書を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・必要書類を参照し、次の口をチェック)

5. 決定通知の確認・提出物について

貸与奨学金のみ

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金 (無1)	第一種奨学金 (無利子) (無2)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第1区分★ 社会的養護を必要とする人	最長月数利用：可 額年年限特別：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要
申込時の 選択内容 (無3)	貸与額 返還方式 保証制度 利率の決定方法	最長月数 所得連動返還方式 補償保証 利率の決定方法	月額120,000円 定額返還方式 人的保証 利率見直し方式	一時金500,000円 定額返還方式 人的保証 利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」・進学先の学校の学費額、授業料（追加料）及び通学旅費（自前通学・自前外通学）により、定額区分は、家計の状況により毎年10月に見直されます。

注2 給付奨学金の支援区分に「★」印がある人で社会福祉院等の自前外通学する場合、又は、社会的養護を必要とする人である場合の給付奨学金の月額は、月額表（「給付奨学金」募集要項のしおり）参照）に記載の（ ）内の金額になります。

注3 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学料」の受付時に改めて選択し直すことができます（「進学料」の受付は変更できない等の制限があります）。

注4 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学費額、授業料（追加料）及び通学旅費（自前通学・自前外通学）により、定額区分は、家計の状況により毎年10月に見直されます。

入学時特別増額貸与奨学金を希望する人で

（決定通知表面下段にある日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込必要）
と記載されている場合、他に提出する書類があります！（次ページ参照）

5. 決定通知の確認・提出物について

貸与奨学金のみ

「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込**必要**」と決定通知に記載があり、入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、

- ・進学前に日本政策金融公庫の手続きが済んでいること
及び
- ・①・②の書類を提出することが必要

① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

② [融資できない旨を記載した]日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

4月17日(月)までに決定通知と一緒に
所属校舎の学生課・教育支援課の窓口へ直接提出または郵送にて提出！

5. 決定通知の確認・提出物について

前ページ記載の入学時特別増額貸与奨学金
の必要書類が提出できる場合のみ

一時金を受けられる

条件に当てはまり一時金を希望する方は「入学時特別増額貸与奨学金を利用します。」にチェック☑

決定通知と一緒に①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書、②「融資できない旨を記載した」日本政策金融公庫発行の通知文のコピーを提出

採用候補者決定通知
＜裏面＞

貸与奨学金のみ

氏名				
進学後の連絡先(本人)	住所	〒		
	電話番号	— —	携帯電話番号	— —

1. 奨学金振込口座について (全員の口をチェック)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通算貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口をチェック)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。
☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
☐ 進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類がととのえられなかった場合を含む)。

21

5. 決定通知の確認・提出物について

入学時特別増額貸与奨学金を

・辞退する場合

・①・②の書類が提出できない

一時金は受けられない

「入学時特別増額貸与奨学金を辞退します」にチェック☑

決定通知のみ提出

採用候補者決定通知
＜裏面＞

貸与奨学金のみ

氏名				
進学後の連絡先(本人)	住所	〒		
	電話番号	— —	携帯電話番号	— —

1. 奨学金振込口座について (全員の口をチェック)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通算貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口をチェック)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。
☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
☐ 進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類がととのえられなかった場合を含む)。

22

①決定通知【進学先提出用】、その他必要書類を大学に提出

- 4月17日(月)までに所属校舎教育支援課・学生課窓口へ直接提出もしくは郵送提出(郵送の場合簡易書留・レターパックなどを使用すること。※必着)

②4/7(金)～4/24(月)の期間に「進学届」を入力(インターネット)

- 提出書類受領後3日以内(土・日除く)に、識別番号(ID・パスワード)をGmailで配信
※識別番号の通知は4月7日以降になります。

③4月下旬～5月上旬授業料減免に係る申請書B!bb'sアンケート※給付奨学金のみ

- 給付奨学金採用者のみ(※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみ)に後ほどGmailで連絡します)

④5月より振込開始予定

- 4、5月分をまとめて振込

⑤採用時説明会に参加、返還誓約書等(契約書類)の提出

- 期限まで書類の提出がない場合は、採用取消(振込済の金額を一括で返金)

⑥正式採用

23

6. 進学届入力の注意点

- 進学届入力下書き用紙に記入



- 大学識別番号(IDとパスワード)を交付
※決定通知受理後3日以内(土・日除く)にGmail(学籍番号@bunkyo.ac.jp)で通知

- 進学届提出用ホームページにアクセスし、
下書き用紙に沿って「進学届」を入力し、提出



- 入力期限 **4月24日(月)23:59まで**(5月16日(火)初回振込)

24

6. 進学届入力の注意点

①卒業予定年月・修業年限を正しく記入・入力

※2023年度入学者は以下全員同じ

● 卒業予定年月: **2027年3月**

● 修業年限: **4年0か月**

進学届下書き用紙5ページに
正しく記入してください

あなたの進学した大学(学校)情報

1～9の内番を登録し、記入してください。既に入学済みの場合はキャンパス住所を登録してください。

1. あなたの学号(学籍番号)は ですか。 ☐ はい ☐ いいえ

2. あなたの学号(学籍番号)を登録してください。(半角英数字記号)

3. あなたの進学している学部(科)・分野(学科)を登録してください。

4. 履修科目を登録してください。

5. あなたの入学年月を登録してください。(半角数字) 西暦(4桁) 2023 年 4 月 入学

6. あなたの定めた修業年限を登録してください。(半角数字) 4 年 0 か月

7. あなたの定めた卒業予定年月を登録してください。(半角数字) 西暦(4桁) 2027 年 3 月 卒業予定

(8) 入学年月(2023年4月)の履修科目

科目	履修科目	履修科目	履修科目	履修科目
入学年月	2023年4月	2023年4月	2023年4月	2023年4月

入学年月に修業年限を入力すると、卒業予定年月が自動的に算出されます。卒業予定年月が2027年3月と入力されている場合は、入学年月を2023年4月と入力してください。

○長期離学学生について

長期離学している学生は、長期離学期間を登録してください。長期離学期間を登録すると、卒業予定年月が自動的に算出されます。卒業予定年月が2027年3月と入力されている場合は、長期離学期間を登録してください。

(9) 長期離学期間(2023年4月～2024年3月)の履修科目

科目	履修科目	履修科目	履修科目	履修科目
長期離学期間	2023年4月	2023年4月	2023年4月	2023年4月

長期離学期間を登録すると、卒業予定年月が自動的に算出されます。卒業予定年月が2027年3月と入力されている場合は、長期離学期間を登録してください。

(10) 長期離学期間(2023年4月～2024年3月)の履修科目

科目	履修科目	履修科目	履修科目	履修科目
長期離学期間	2023年4月	2023年4月	2023年4月	2023年4月

長期離学期間を登録すると、卒業予定年月が自動的に算出されます。卒業予定年月が2027年3月と入力されている場合は、長期離学期間を登録してください。

25

6. 進学届入力の手続き

②キャンパス住所を正しく入力

キャンパス	越谷	湘南	東京あだち
郵便番号	343-0804	253-0007	121-0061
住所	越谷市南荻島3337	茅ヶ崎市行谷1100	足立区花畑5-6-1

進学届下書き用紙6ページに
正しく記入してください

26

6. 進学届入力の注意点

③住所欄には現住所を正しく入力

※もし、予約申込時にマイナンバーを提出していない場合は住民票住所

- 住所1は自動表示
- 住所2は番地以降を入力(全角)

進学届下書き用紙20ページに
省略せずに正しく記入してください

27

6. 進学届入力の注意点

貸与奨学金のみ
※人的保証選択者

⑤連帯保証人・保証人を正しく選任

※貸与奨学金で人的保証を選択した方

- 条件に合致した人を選任
- 連帯保証人・保証人を引き受けることの承諾を得ること

「採用候補者のしおり」
13ページをひらいてください

28

6. 進学届入力の注意点

貸与奨学金のみ
※人的保証選択者

- ⑤連帯保証人・保証人を正しく選任
※貸与奨学金で人的保証を選択した方

- 連帯保証人: 父 または 母
- 保証人: 父・母以外
65歳未満
4親等以内の親族(おじ・おば等)
生計を別に行っている

「採用候補者のしおり」
14ページを確認すること

29

6. 進学届入力の手続き

貸与奨学金のみ

連帯保証人・保証人の条件は合致して
ますか？

選任する方の承諾は得られましたか？

(2)保証制度(「人的保証」を選択
している人)

該当する方にチェック☑

【進学届入力欄】

学歴・学年			
(フタボタ)			
氏名			
進学届の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話番号		

1. 奨学金返還口座について (全員の口にご入力)

☐ 採用候補者本人を義の普通預金(通年貯蓄)口座を全額返還に設定しました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にご入力)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学日より自宅通学となるため)。
進学届にて「自宅通学」を選択します(入学日より自宅通学となるため)。
ついては、進学先の学校へ入学届において自宅通学であることを記載し提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別奨励貸与奨学金
(入学時特別奨励貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「貸与の教育ローン」の申込」必要)と印字がある人は、次のどちらかの口にご入力)

☐ 入学時特別奨励貸与奨学金を利用します。
ついては、本欄に次の文を記載し提出します。
① 「入学時特別奨励貸与奨学金に係る申込書」(本通知に同封の用紙)
② 審査できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(印字はがきの場合は、申込書に印字されている宛名裏のコピーも提出します)。
進学届提出時に、入学時特別奨励貸与奨学金を申請します(必要書類がととのえられなかった場合は含む)。

(2) 保証制度 (人的保証)を選択している貸与奨学金がある人は、次のどちらかの口にご入力)

☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方(日本政策金融公庫の「貸与の教育ローン」の申込)を依頼し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を受ける旨の承諾を得ました。
☐ 進学届提出時に、保証制度を利用しない旨を記載し提出します(必要書類がととのえられなかった場合は含む)。

30

6. 進学届入力の注意点

貸与奨学金のみ

⑥返還方式を選択(第一種奨学金のみ)

- 毎月定額で返還(定額返還方式)
- 年収に応じて返還月額が変動(所得連動方式)
→機関保証にしてください。

「採用候補者のしおり」
24ページを確認すること

31

6. 進学届入力の注意点

⑦本人名義の普通預金口座を指定

- 学生本人以外の口座は指定できない
- 通帳・カードをよく確認し、口座情報を正しく入力
- 休眠口座になっていないか確認(振込できない)

進学届下書き用紙23ページに
省略せずに正しく記入してください

32

6. 進学届入力 の 注意 点

決定通知裏面

「1. 奨学金振込口座について」に
チェックをいれる

**本人名義の口座がない場合は、
至急開設すること**

【取扱可能な金融機関】

ゆうちょ銀行の通常貯金口座、銀行、
信用金庫、労働金庫または信用組合
(一部除く)

【進学後記入欄】				
学号				
学号・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒		
	電話番号		携帯 番号	

奨学金振込口座について (※重要事項に注意してください)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通帳控え)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の原簿情報等となっている人は、**いずれか一つの口にチェック**)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学より自宅通学となるため)。
☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学より自宅外通学となるため)。
 ついては、進学先の学校へ入学前において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫」の「国の教育ローン」の申込書「必要」と印字がある人は、**次のどちらかの口にチェック**)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本欄に**次の文の量**を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 審査できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (訂書などがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
☐ 進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類がととのえられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、**次のどちらかの口にチェック**)

☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致すること**を承諾し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を受ける旨の承諾を得ました。
☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

33

6. 進学届入力 の 注意 点

進学届入力時に変更可能な項目

<貸与>

- ・一部の奨学金のみの辞退
- ・本人生年月日
- ・性別
- ・貸与月額
- ・入学時特別増額貸与奨学金の金額
- ・利率の算定方法
- ・保証制度
- ・奨学金振込口座
- ・返還方式

<給付>

- ・一部奨学金の辞退
- ・本人生年月日
- ・性別
- ・奨学金振込口座

貸与採用候補者のしおり
8ページ
給付採用候補者のしおり
8ページ参照

34

進学届の提出に際し、

- A_今後の手続きの流れについて
- B_進学届入力下書き用紙
- C_進学届チェックリスト
- D_奨学金振込口座について

をよく確認し、**4月24日(月)23:59までに**
パソコンで入力・提出処理を完了すること。

35

7. 授業料減免の対象者の認定に関する申請書の提出について

給付奨学金のみ

**給付奨学金受給者の方は、
決定通知送付後にBibb's（大学ポータルサイト）のアンケート画面から「授業料減免の対象者の認定に関する申請書」の提出が必要です。**

準備ができ次第、別途入力開始の連絡をします。
連絡が来たら速やかにBibb'sのアンケート画面から回答を入力してください。

36

①決定通知(進学先提出用)、その他必要書類を大学に提出

- 4月17日(月)までに所属校舎学生課・教育支援課窓口へ直接提出もしくは郵送提出(郵送の場合簡易書留・レターパックなどを使用すること。※必着)

②4/7(金)～4/24(月)の期間に「進学届」を入力(インターネット)

- 提出書類受領後3日以内(土・日除く)に、識別番号(ID・パスワード)をGmailで配信

③4月下旬～5月上旬授業料減免に係る申請書B!bb'sアンケート(給付奨学金のみ)

- 給付奨学金採用者のみ(※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみに後ほどGmailで連絡します)

④5月より振込開始予定

- 4、5月分をまとめて振込

⑤奨学生証を受け取り、返還誓約書等(契約書類)の提出

- 期限まで書類の提出がない場合は、採用取消(振込済の金額を一括で返金)

⑥正式採用